

2016 年度

事業計画書

公益財団法人 都市活力研究所

はじめに

2015 年度、関西経済界においては、従来ほとんど存在しなかった在阪企業によるベンチャー投資ファンドが相次ぎ設立され、起業を取り巻く環境が徐々に変化しつつある。また、2016 年度にはうめきた 2 期開発の 2 次コンペや、不動産分野における国際見本市の大阪開催も予定されるなど、まちづくりへの機運もかつてなく高まっている。

当財団においてはこのような事業環境の好転を受け、バイオ・IT・まちづくりの各分野においてこれまで行ってきた事業のプレゼンスを高めてきたところである。

今後も継続・発展させる事業と見直すべき事業とを峻別しながら、将来のさらなる発展・成長に向かって努力していくものとする。

具体的事業としては、公益事業 1 「産学官の交流連携を促進するとともに人材育成、教育研修を実施することで、産業を振興し、地域社会の活性化を図る事業」では、バイオ・ライフサイエンス分野や ICT 分野における産学官の交流と人材の育成を通じて、イノベーションの推進を図る。

公益事業 2 「まちづくりを推進し、都市の活性化を図る事業」では、これからのまちづくりのあり方についてより実践的な調査研究を行うとともに、都心や郊外住宅地、海外からの誘客などに焦点をあて、研究や情報収集・発信等を実施する。

これらの公益事業を側面から支援するため、その他事業「産業とまちの活性化のために実施する公益事業をより有効なものとするための補助的事业」では、6 つの支援事業を実施する。

【公益事業1】産学官の交流連携を促進するとともに人材育成、教育研修を実施することで、産業を振興し、地域社会の活性化を図る事業

バイオ・ライフサイエンス分野や ICT 分野において産学官それぞれの人と情報の交流連携を促進し、シーズ（大学等の有望な技術や研究テーマ）の育成、スーパーコンピュータの利用促進、オープン・イノベーション・モデルの構築支援等によって、これまでにない産業の創出や産業のイノベーションを図るとともに、産業振興を支える人材育成のあり方について検討することを目的として、以下の事業を実施する。

1. バイオ・ライフサイエンス分野におけるシーズを育成する事業（相談、助言）

● 創薬シーズ相談会

創薬シーズや創薬基盤技術を保有する研究者からの相談に対して、産業界のニーズに精通した製薬企業の研究企画部門担当者等による相談助言を行う「創薬シーズ相談会」を大阪医薬品協会と共に開催する。昨年度から連携した医学系大学産学連携ネットワーク協議会（medU-net）内での認知度向上に努め全国からシーズを収集する。

● 起業支援相談会

バイオ関連分野での起業を志す方が抱える経営課題の解決のためのコンサルティング機関として、無償にて起業支援を行う。起業準備、マーケティング、法律、税務・会計など、経営に関する様々な分野の専門家があらゆる相談ニーズに応える。

2. 創薬分野におけるスーパーコンピュータ利用を促進する事業（講座、セミナー、育成）（調査、資料収集）

● インシリコ創薬支援事業

NPO 法人バイオグリッドセンター関西と協力し、創薬分野におけるスーパーコンピュータの利用（インシリコ創薬）を推進するため、業界の動向調査や講習会等を実施する。

3. 技術革新や新たな価値創造を支える人材の育成、及び環境整備の方策について調査を行う事業

（1）人材育成事業（講座、セミナー、育成）（表彰、コンクール）

● アーバンイノベーションセミナー

起業の支援と起業家マインドの醸成を目的としたセミナーを開催し、人材の育成と起業環境プラットフォームの構築を行う。自主開催だけでなく、適宜、外部育成機関・プログラムとの連携を図ることで、より有効な人材育成につなげる。

● グローバルイノベーション創出支援事業

国内外の起業家を対象としたビジネスプランコンテストや交流促進のためのイベント等の企画運営を行う。

- **バイオ講座**

起業を視野に入れたライフサイエンス分野の技術経営講座を開催する。座学12講座およびグループワーク、ケーススタディから成る。神戸大学と共同主催し、起業家および企業内起業家育成を目的としてバイオ分野の産業振興につなげる。

- **スーパーコンピューティングコンテスト**

東京工業大学、大阪大学と協力し、高校生を対象としたスーパーコンピューターのプログラミング・コンテストを開催する。

(2) 調査・研究事業（調査、資料収集）

- **未来創薬研究会**

創薬分野における近い将来の革新的技術およびその方向性などを探り、それを活用するための仕組みや仕掛けづくりを検討する研究会を主催する。大阪医薬品協会および日本バイオインフォマティクス学会の協力を得て、アカデミアのみならず、製薬企業およびベンチャーとの連携や役割分担などオープンイノベーション化の推進策を探る。

- **ヘルスケア分野についての調査・研究**

健康医療分野の産業振興に資する新たなビジネスモデルや新たな医療関連サービスの創出のための調査・研究を行う。健康医療関係の専門家や識者を招き、意見交換を行う場としてフォーラムや研究会を開催する。また、本分野の市場参入支援、営業支援などの方策の調査・研究も実施する。

- **大阪における起業環境、産業立地等に関する基礎的調査**

大阪地域は、多くの教育研究機関や先端企業が立地するなど優れた地域資源を有しており、このような起業や産業立地における優位性を国内外に向け効果的に発信することが重要である。既存の類似調査成果の整理、分析、諸外国の事例調査等を通じ、対外的に大阪の持つ優位性を語るストーリー構築を目指す。

【公益事業2】まちづくりを推進し、都市の活性化を図る事業

我が国の都市、まちづくりのあり方は、社会的、経済的な環境の変化により大きな転換点を迎えている。当財団では、次代の大阪に向けてこれからのまちづくりのあり方について調査研究を行うとともに、都心や郊外住宅地といった各地域にも焦点をあて、情報収集や研究、発信等により、まちづくりの推進を図る。

1. これからのまちづくりのあり方についての調査研究（調査、資料収集）

- **都心戦略検討会**

大阪地域さらには関西全体の活性化に向けてこれからのまちづくりの

あり方を検討する研究会を設置し調査研究を行う。昨年度に引き続き都心に焦点を当て、学識経験者、行政、企業等のメンバーで研究会を開催する。

- **郊外まちづくりについての調査・研究**

人口減少、都市のコンパクト化が進む中でのこれからの郊外住宅地のあり方について調査研究を行う。

- **関西ツーリズムサポーターズ**

これからのインバウンド観光のあり方について、外国人留学生の目から見た調査やアドバイスを行う。

2. まちづくりに関する情報発信（講座、セミナー、育成）

- **すまい・まちづくりトーク**

まちづくり分野での新たな施策・制度や動向を紹介するセミナーを開催し、大阪・関西の都市が抱える課題や解決の方向性について、様々な視点から議論を深める。

- **研究交流セミナー「これからの郊外、住まいと鉄道」**

大都市圏の縁辺部に位置しながら鉄道ネットワークに支えられている郊外地域にスポットをあて、その環境資源を最大限生かした住宅地再生・再編の方策を議論する。

- **まちづくりレターの配信**

まちづくりに係わる様々な話題や動向を調査してレター形式によりひろく発信する。

- **インバウンド観光セミナー「観光ひろば」**

インバウンド観光をテーマにしたセミナーを開催し、観光関係者への情報提供とコミュニティ形成を行う。

【その他事業】産業とまちの活性化のために実施する公益事業をより有効なものとするための補助的事業

産学官連携による産業とまちの活性化のために実施する公益事業をより有効なものとするため、ノウハウ取得や人的ネットワーク形成を目的として、補助的に以下事業を実施する。

1. NPO 法人バイオグリッドセンター関西の運営支援

情報技術とバイオ、医療の融合分野における研究開発並びに教育普及活動を行うことを目的として設立された同法人の、事務局としてその活動を支援する。

- **バイオグリッドHPCIプロジェクト**

NPO 法人バイオグリッドセンター関西・製薬企業等とともにスーパーコンピュータ「京」の産業利用枠を活用した創薬関連プロジェクトを推進し、「京」の産業利用促進のための調査研究を行う。また、2020年稼働の次世代スパコン向けの創薬アプリ開発に向けて製薬業界の意見集約などを開始する。

2. 創薬バリューチェーン・プロジェクトの支援

コンピュータを活用した創薬の研究開発における最先端の技術動向等を把握するため、創薬バリューチェーン・プロジェクトを支援する。

3. スマートウェルネス研究会の運営支援

健康・医療分野におけるイノベーション創出と、サイバーフィジカル分野の関連技術の向上、国際競争力の強化、地域産業の活性化に向けた活動を行う研究会の事務局を担当する。

4. エリアマネジメント活動の支援

公益事業2において調査・研究したまちづくりのあり方を実践に移すため、都心部におけるエリアマネジメント団体の活動を支援する。

- **梅田地区における案内所業務への支援**
都心部における案内サービスのあり方や官民連携によるまちづくりのあり方について支援を行う。
- **梅田地区エリアマネジメント実践連絡会の活動支援**
同連絡会が実施する、海外企業誘致のための受入れ環境整備やプロモーション事業を受託し、支援を行う。

5. 都市住宅学会関西支部の運営支援

大都市近郊部の高齢化や人口減少などの課題に対応するため、鉄道の駅を中心としたコンパクトなまちづくりについての調査研究等を行っている同学会の事務局業務を受託し、その活動を支援する。

6. 起業支援オフィスの運営

大阪地区の起業環境を整備、改善し、起業活動を活性化するため、コワーキングオフィス「グローバルベンチャーハビタット大阪」を運営するとともに、同施設の利用者への事業開発支援を通じ、技術革新や新たな価値創造を支える人材の育成、及び環境整備の方策検討のための知見獲得を目指す。